

中泊町

NAKADOMARI-Machi

宮越家「離れ・庭園」、大正浪漫かほるステンドグラス。



大正9年に完成した離れ「詩夢庵」は、9代当主の宮越正治が、イハ夫人33歳の誕生日祝いと厄除けを兼ねて建築されました。離れを囲むように庭園「静川園」も整備されています。なかでも、離れにあるステンドグラスは国宝級…!? (map B-3)

もっと詳しく!

新・ご当地グルメ
中泊メバル膳 (map B-3)
2015年に「ニュー・大正トバく連中」中泊町で水揚げされた津軽海味メバルを丸々1匹使った刺身と、熱々煮付けのおもてなし。 問 / 中泊メバル料理推進協議会 (水産商観光課内) TEL.0173-57-2111
中泊町文化観光交流協会 TEL.0173-57-9030

五所川原市

GOSHO-GAWARA-SHI

高さ23m! 巨大山車「立佞武多」が練り歩く夏。



毎年8月4日から8日まで、ビル7階建てに匹敵する大型立佞武多3台をはじめとした大小数十台の山車が夜のまちを練り歩きます。青森ねぶたや弘前ねぶたと一味違った、迫力のある高さが特徴のねぶたを是非ご覧下さい。(map C-3)

もっと詳しく!

年中好きな角度から眺められる大型立佞武多 (map C-3)
立佞武多の前には、祭り本番に出陣する役の大立佞武多3台を背後展示、巨大な「ねぶた」を間近で観察し、怒り分ぶる姿。 問 / 立佞武多の館 TEL.0173-38-3232

中まで赤〜いりんご類になる酸味が特徴 (map C-3)
五所川原の特産品である「中まで赤〜いりんご」は、加工食で食べるのがお勧め。世界屈指のパティシエも絶賛するりんご。 問 / ふるさとセンターエッセ館 TEL.0173-35-2111 (代表)

列車に揺られて身だけの時間を (map D-3)
車窓から眺める津軽平野の四季の移ろいはもちろん、長年愛され続ける津軽鉄道の車中で過ごす時間は格別。 問 / 津軽鉄道株式会社 TEL.0173-34-2148

板柳町

ITAYANAGI-Machi

見て触れて、体験して。五感で楽しむりんごまるかじりの休日。



日帰り温泉、温泉付きコテージ、りんごを活かしたクラフト体験を楽しむふるさとセンターから、りんご畑の散歩道を通じてのんびりまち歩き、秋にはりんごも取り体験も。(map D-3)

りんごを素材にしただけの一品 (map D-3)
アップルパイや、りんごの樹々や葉を活用したクラフト品(草木染め、陶芸、樹皮工芸)やモニュメントで個性ある写真。 問 / ふるさとセンターエッセ館 TEL.0172-72-1500

りんごと岩木山を眺めて眠るだけの一品 (map D-3)
岩木山から眺める津軽平野の四季の移ろいはもちろん、長年愛され続ける津軽鉄道の車中で過ごす時間は格別。 問 / 津軽鉄道株式会社 TEL.0172-73-2111

いっぱい遊んだら最後は温泉で (map D-3)
白神連立には家庭風呂や民衆風呂もあり足湯も安心。時間がない方には足湯も、コテージも温泉付。温泉発着に地り。 問 / ふるさとセンター 青柳館 TEL.0172-72-1500

つがる市

TSUGARU-SHI

世界遺産登録! 遮光器土偶が出土した縄文のふるさと。



遮光器土偶(しゃこちゃん)は、令和3年7月に世界文化遺産に登録された、亀ヶ岡遺跡から出土しました。JR木造駅では巨大しゃこちゃんのモニュメントがお出迎えてくれます。運が良ければしゃこちゃん目が七色に光っているかも。(map C-3)

もっと詳しく!

縄文文化を伝承する場所 (map C-3)
縄文文様を彫り込む「津軽壺つがね」を制作、販売。壁や柱や陶器にもあり縄文時代を実感できる。漆器やしゃこちゃんレプリカはお土産に是非。 問 / つがる市商工会 TEL.0173-45-3452

つがる市の新名物「つがるにんにく塩こうじ漬」 (map C-3)
ツツタン全国展開「グランプリ」で栄冠に輝いた、つがる市産にんにく塩こうじと地場産野菜を使った調味料です。 問 / つがる市商工会 TEL.0173-42-2449

美肌の湯として人気 (map D-3)
旅の疲れを癒すおすすめの温泉。令和2年5月にオープンした温泉で心安らぐひとときを味わいながら、肌もツツタンの美肌に。 問 / つがる地球村温泉 TEL.0173-26-2855

鶴田町

TSURUTA-Machi

津軽平野の中心で、日本一の三連太鼓橋と津軽富士を仰ぐ。



津軽富士と称される名峰岩木山を湖面に映す、津軽富士見湖に架かる「鶴の舞橋」は青森県産のヒバが用いられ全長は300m。木造三連太鼓橋としては日本一の長さを誇り、四季によって違った表情を見せ、訪れる人を楽しませてくれます。(map D-3)

鶴の舞橋観光施設 ここにもあるじゃ (map D-3)
鶴の舞橋に隣接しており、鶴田町の名産品を購入できる。軽食やドリンクもスイーツも楽しめる。イトインスペースも完備。 問 / 鶴の舞橋観光施設 TEL.0173-22-6211

丹頂鶴自然公園 (map D-3)
鶴の舞橋から約120mの距離にあり、飼育されているタンチョウの間近で観察することができます。 問 / 鶴田町役場商工観光課 TEL.0173-22-2111

冬ぶどう「スチューベン」 (map D-3)
ニューヨーク原産の寒冷地品種で、鶴田町は生産量日本一。糖度の高さが特徴。加工品のアップルクリームや大福等も大人気。 問 / 鶴田町役場農業振興課 TEL.0173-22-2111

藤崎町

FUJISAKI-Machi

りんご「ふじ」発祥の地で本場のりんごあめをご賞味あれ!



りんご「ふじ」発祥の地、藤崎町の厳選りんごをまるごと使用した美味すぎるりんごあめ。船のりパリ食感とりんごの甘い・酸味が絶妙の大人気商品です。施設正面にあるりんごあめオブジェとの記念撮影もおすすです。(map D-4)

もっと詳しく!

藤崎の美味しいも集結「ふじさき食彩テラス」 (map D-4)
地元で採れた新鮮な農作物や加工品を販売している。ここでしか買えない特産品を使ったオリジナル商品も多数あり。 問 / ふじさき食彩テラス TEL.0172-65-3660

唐糸御前の伝説を継承「唐糸御前史跡公園」 (map D-3)
鎌倉時代の「北条時頼の湖国唐糸」にまつわる「唐糸御前の伝説」を今に伝える史跡公園。 問 / 藤崎町生涯学習課 TEL.0172-65-3100

夏は火花、冬は白鳥「白鳥ふれあい広場」 (map D-3)
毎年多くの白鳥が飛来し、白鳥の舞臺に観覧できる。夏には津軽花火大会の会場となる。年間を通じて楽しめる観光スポット。 問 / 藤崎町生涯学習課 TEL.0172-65-3100

鱒ヶ沢町

AJICASAWA-Machi

世界遺産「白神山地」の水が育んだ海の幸、めしあがれ。



鱒ヶ沢産のヒラメは、白神山地の栄養豊富で清らかな水が流れ込む日本海が育んだ逸品。ツケにしたヒラメを賀沢にご飯にのせた「ヒラメのツケ丼」は町の名物。各店こだわりの味をご堪能あれ。(map D-2)

もっと詳しく!

白神山地を体感「白神の森 遊山道」 (map D-2)
白神山地の原生的なブナ林や野鳥のさえずり、季節の花々など、世にも貴重な自然は感動がやみ下付トレンギングで体感できます。

食通のお墨付き 赤石川の「金アユ」 (map D-2)
白神山地を源流とする、赤石川で獲れたアユは「金アユ」と呼ばれ、その風味・食味は、全国の食通をうならす美味しさ。

鱒ヶ沢名物 イカのカーテン (map C-2)
ブリブリの食感と、香ばしさが絶品の名物「焼きイカ」。その歴史で育まれたイカがカーテンの食感をうならす美味しさ。 問 / 鱒ヶ沢の観光観光課 TEL.0173-72-2111

弘前市

HIROSAKI-SHI

りんご生産量日本一の街だからできる、極上体験。



弘前市はりんご生産量日本一の街であり、全国の生産量の約2割を占めています。街ではアップルパイやシードルなどの個性なりんごがあなただけを待っています。明治から続くりんごの街を体感してみたいかがですか。(map D-3)

個性豊かな品揃え! (map D-3)
市内にはアップルパイを提供するお店が約40店舗。使うりんごの品種や調理法が異なり、どれも個性性。お店に入り探してみたいかがですか。 問 / 弘前市立観光館 TEL.0172-37-5501

過去からの記憶の継承。 (map E-3)
明治・大正期に建てられた酒造工場を改修した美術館。国内外のアート作品を展示。併設「レストラン」ランチ飲み比べも魅力。 問 / 弘前市立美術館 TEL.0172-32-8950

表情を変え街の象徴。 (map D-3)
りんごの剪定技術を用いて管理する弘前公園の桜は街のシンボル。夏の桜、秋には紅葉、冬の雪景色。季節ごとに表情が変化。 問 / 弘前市公園緑地課 TEL.0172-33-8739

田舎館村

INAKADATE-MURA

夏はいちごと田んぼアート、冬もいちごと田んぼアート。



第1田んぼアートから徒歩圏内にある観光いちご園では、品種の切り替えと温泉熱の利用により一年を通じていちご狩りを楽しむことができます。併設の直売所ではいちご生ジュースや白濁日限定のいちごスイーツを提供しています。(map D-4)

もっと詳しく!

田舎館村といえば やっぱ田んぼアート (map D-4)
風に揺れる稲の1株1株まで賞賞できるのは直接訪れたら、制作の裏面などに関心もあがるかも。 問 / 田舎館村企画観光課 TEL.0172-58-2111

冬の数日間だけ見れるスノーアートは必見 (map D-4)
「冬の田んぼアート」で制作されるスノーアートは、雪原を踏み固め、雪が溶けた後に残った雪の跡を、雪の跡をアートにする。 問 / 田舎館村企画観光課 TEL.0172-58-2111

見て、触って、歩いて 弥生の空気を感ぜよう (map D-4)
弥生時代の水田跡は田んぼアートにも繋がる村の耕作文化の原点。 問 / 田舎館村企画観光課 TEL.0172-43-8555

西目屋村

NISHIMEYA-Mura

縄文から続くブナ林を歩いて、気軽に楽しむ「白神山地」。



約8,000年前の縄文時代からはぼ変わらずにブナ原生林が広がる白神山地。その山々からの恵みをいただくマダギ文化は、今でも白神ジビエとして受け継がれています。古くから続く大自然の中を、ぜひ歩いてみたいかが。(map E-2)

もっと詳しく!

白神山地観光の拠点 (map E-3)
白神山地の入口に立つ道の駅で、村の特産品や観光情報など、全てがそろっています。レストランやカフェ、ワナナリもありお昼の憩い場所。 問 / 道の駅津軽白神 TEL.0172-85-2855

大自然の中へ飛びこよう (map E-2)
津軽白神湖へのスプラッシュは天然のフトラッシュ。その心で自然の心地よい風を感じながら、フルーリングを体験してみたいかが。 問 / 津軽白神ツアー TEL.0172-85-3315

白神のジビエをめしあがれ (map E-3)
鳥獣害対策により捕獲されたタマを活用してつくられた料理。村産そば粉を使ったそばや丼でお召し上がりください。 問 / 津軽白神ツアー TEL.0172-85-2911

平川市

HIRAKAWA-SHI

まちの歴史を物語る国名勝庭園は、緑に囲まれた別世界。



津軽地方に残る大石武学流庭園のひとつ盛美園。園内には1階が純和風、2階が洋風の和洋折衷が珍しい盛美館があります。ジブリアニメ映画の舞台モデルになったこととされており、まちの喧騒から離れた別世界が広がります。(map D-4)

もっと詳しく!

世界一のねぶた (map E-4)
高さ12m、幅9.2mの山車は間近で見ると圧巻。墨の濃淡や明確で表現する水墨画調の絵画が一面の迫力を生み出しています。 問 / 平川市観光協会 TEL.0172-44-1111

猿賀公園 (map D-4)
春には桜が、夏には園が連綿と彩ります。野生する蓮花と蓮花という種類で、淡いピンクの花がけが池一面に咲き誇ります。 問 / 平川市観光協会 TEL.0172-40-2231

いで湯の里 (map E-4)
秋田県境に湧く「秘湯」古遠部温泉。りんご風呂で有名な「津軽田んぼ温泉ホテルアップルランド」など、様々な泉質を堪能できます。 問 / (一社) 平川市観光協会 TEL.0172-40-2231

黒石市

KUROISHI-SHI

風情あるこみせ通りで、タイムスリップしたような非日常体験。



雪や夏の日差しから人々を守る「こみち」は「重要伝統的建造物群保存地区」「日本の道百選」に選定され、江戸時代の風情と町並みを今も残っています。歴史の詰まったこみせ通りを歩くこと、普段とは違った雰囲気を楽しむことができます。(map D-4)

もっと詳しく!

世界にひとつだけのねぶた灯りの制作体験 (map D-4)
実際に使用された本物のねぶた燈で、オリジナルの灯りをつくらせてもらいます。 問 / ねぶた灯り製作体験 TEL.0172-55-6188

「やきそばのまち」が生んだB級グルメ (map D-4)
つゆやきそばは名前のおとろモチモチの太平餅と香ばしいソースが特徴の黒石やきそば。 問 / 黒石つゆやきそば振興会 TEL.0172-52-4316

ただ歩くだけじゃないまちあるツアー (map D-4)
昔は入れない隠された場所や自分で歩くだけでは気づかないポイントや聞き慣れない言葉がある。新しい発見や思い出があるかも。 問 / 黒石つゆやきそば振興会 TEL.0172-55-6782

深浦町

FUKAURA-Machi

白神山地に輝くサファイアブルーと「北前船」歴史探訪。



深浦町は世界自然遺産「白神山地」や、日本遺産「北前船」が寄港した風情あふれる町。自然と歴史に関する遺産を簡単なアクエスで双方体験できる。特に白神山地の麓「十二湖」の青池は夏になると鮮やかな青色を魅せ、来場者を魅了する。(map E-1)

もっと詳しく!

春光山 円覚寺 (map D-1)
西暦807年建立の祈禱寺で、日本遺産「北前船」の風情あふれる。当時の船主らの住居「船屋敷」や「監獄(まげがく)」も「監獄」も多数残されている。 問 / 春光山 円覚寺 TEL.0173-74-2029

海の駅ふから「深浦まごころ市場」 (map D-1)
深浦町の中心部にある海の駅。魚介類や地元特産品を購入できる。食卓では新鮮な魚を使用した「まごころ海鮮丼」を提供。 問 / 深浦町観光課 TEL.0173-82-0315

北金分沢の大イチョウ (map D-1)
国の天然記念物に認定されている高さ約31m、幹周約22mの日本一のイチョウ。晩秋にはライトアップイベント「イチョウの夜」も開催。 問 / 深浦町観光課 TEL.0173-74-4412

大鰐町

OVANI-Machi

遊ぶ、食べる、癒される。温泉の町はアクティビティも充実。



「熱の湯」との異名から、湯上がりは「ほかほか」。駅前の足湯をはじめ町内には開湯800年以上の温泉を楽しむ温泉施設が複数あり、風呂道具を持つ人が街中を行き交う光景はスタンダード。津軽藩主たちが愛した歴史ある湯で、ゆったりとした一時を。(map E-4)

もっと詳しく!

湯つむり薫るまちあるき (map E-4)
開湯800年以上の歴史を持つ大鰐温泉の情緒あふれる街並みをつたり散歩しながら、「津軽の奥地」を感じてみて。 問 / OHJ温泉旅館(県内) TEL.0172-49-1126

約400年続く幻の伝統野菜 (map E-4)
温泉熱・温泉水のみを用いて栽培されている「大鰐温泉もやし」。長さは30cm〜40cm。土耕栽培独特の芳香や味は唯一無二です。 問 / 大鰐町観光交流センター 問 / 大鰐町観光課 TEL.0172-49-1126

目の前は阿闍梨山の丘陵 (map E-4)
ケビン・ハンガロー完備。テントサイト有りのキャンプ場。周辺にはアウトドア施設も充実。町中の温泉へも車で十分と好条件。 問 / あびの森キャンプ管理棟 TEL.0172-47-6664

津軽地域14市町村の紹介、体験や食事、宿泊、温泉、ドライブルートなどの観光情報を集結したサイト

青森県津軽地域観光情報サイト Time Trip TSUGARU

詳細はこちらから!

#ツガルツナガル アクティビティや、自然・文化の体験予約

詳細はこちらから!

体験の一例です ▶ 弘前シードルダイニング ラッセル車操作体験 プナコ製作体験 パラグライダー・タンDEMフライト

www.trip-tsugaru.com